

AKIKO

和田アキ子

わたしは
あきらめない

NHK「わたしはあきらめない」制作班＋
KTC中央出版・編

和田アキ子 わたしはあきらめない

2003年4月10日 初版第1刷発行

編 者 NHK「わたしはあきらめない」制作班
KTC中央出版

発行人 前田哲次
発行所 KTC中央出版
〒460-0008
名古屋市中区栄1丁目22-16 ミナミビル
振替00850-6-33318 TEL052-203-0555
〒163-0230
新宿区西新宿2丁目6-1 新宿住友ビル30階
TEL03-3342-0550

編 集 (株)風人社
東京都世田谷区代田4-1-13-3A
〒155-0033 TEL 03-3325-3699
<http://www.fujinsha.co.jp/>

印 刷 図書印刷株式会社



AKKO

和田アキ子

わたしは
あきらめない

NHK「わたしはあきらめない」制作班＋
KTC中央出版・編

KTC中央出版

レイ・チャールズ

- ビッグな3人で 10
トーク番組は緊張する 13
落ち込んで泣くことがある 15
歌を歌うときは特別 17
和田アキ子があるのは歌手だから 19
初公開 和田アキ子の緊張対策5点セット 21
レイ・チャールズに出会って 25

ゴッド姐ちゃん

- 「マーガレット和田」にならなくてよかった 34
ダメだ！ これじゃ私は歌手じゃない 36
「うわさのチャンネル」のおかげで 38
番組をやめるまで半年かかった 40
テレビ局に出入禁止になった 41
股下の膏藥 43
『5年目のハイヒール』 45

神様、出て来い！

子宮摘出―神様とケンカしよう 54

アコズ・ホーム 58

和田アキ子に捧げる歌 64

みんなが私に詰まっている 66

紅白でオフマイクで歌った 68

イツツ・ア・ブルースタイム

年とった不良で 72

裸の王様にはなりたくない 74

マネージャーにはためらい傷 76

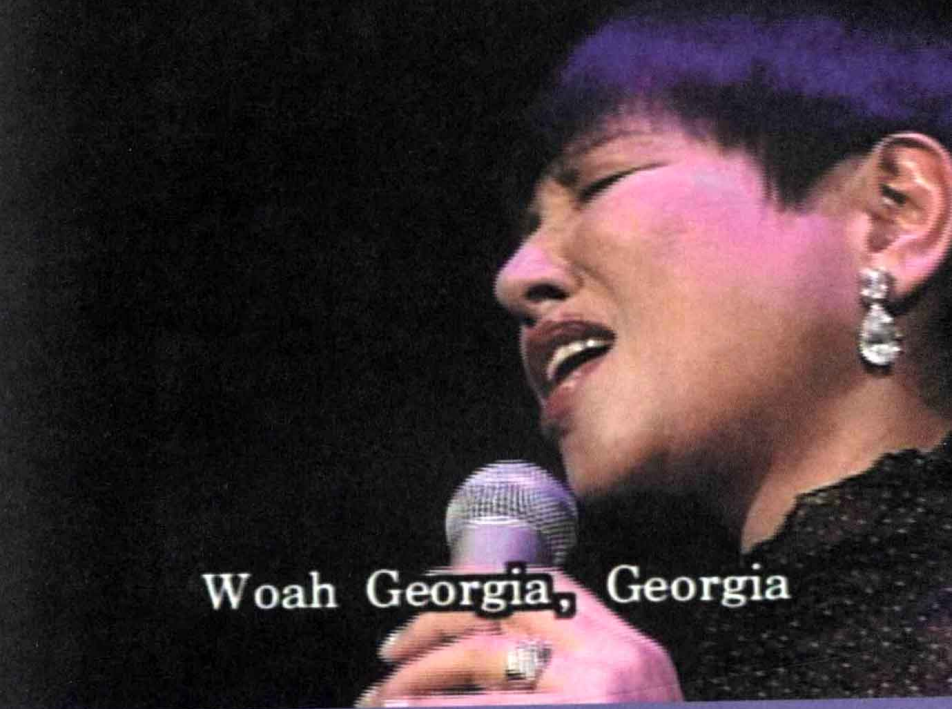
マネージャーや友たちのおかげ 78

イツツ・ア・ブルースタイム 80

別人になれるステージで「すてき！」と 81

腰を治してみんなと一緒に遊んでいた 83

Biography 92～87

A close-up, profile view of a woman with short dark hair singing into a silver microphone. She is wearing a dark, textured top and a large, ornate earring. The background is dark.

Woah Georgia, Georgia

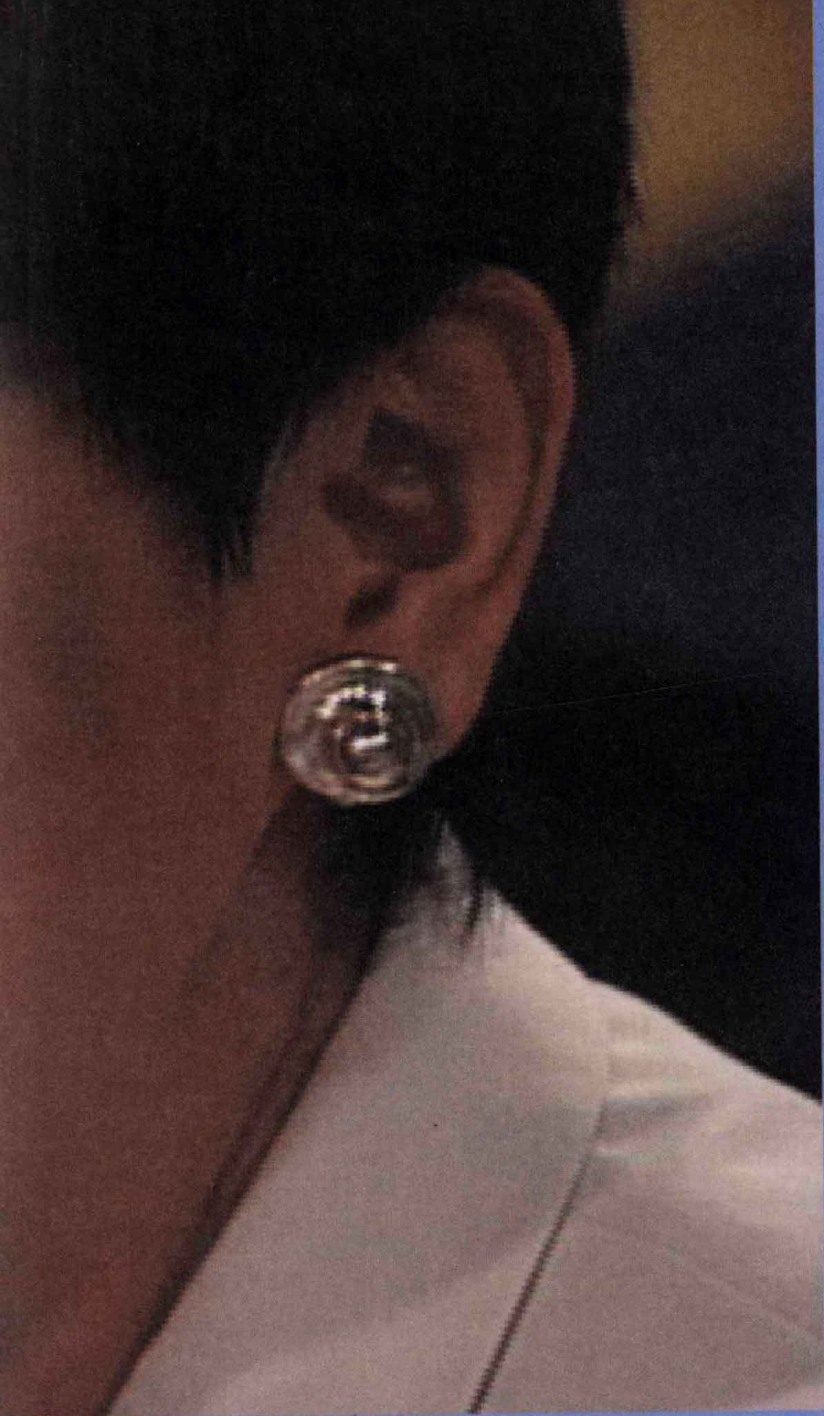




Still in peaceful dreams I see



Woah Georgia, Georgia







レイ・チャールズ

ビッグな3人で

長嶋 今回の「わたしはあきらめない」、主人公はバラエティー番組でも、そして歌手としてもまた大活躍のこの方です。ほんとにドキドキしてます。

武内 ちよつとビビッてませんか？

長嶋 いえ、大丈夫です。いろいろとお話を伺いた
いと思います。

武内 和田アキ子さんです。どうぞ。ようこそ。（拍手）

長嶋 よろしく願います。

武内 はじめまして。ようこそ。

和田 はじめまして。どうも。

長嶋 アッコさん、ご無沙汰してます。

和田 どうも。お久しぶり。こんなふうに仕事で会うの、初めてですね。

長嶋 そうですね。もうちよつとラフなというか、



面白い番組では……。

和田 ええ、違うライトが点いてる所でね、よくお会いした。

武内 えつ、えつ？

和田 いや、夜の。

長嶋 アハハハハ。

武内 あー、ネオンサイン。

和田 そう、ネオンです。時々お見かけするんですけど（笑）。

武内 今日はほんとに、すごい……。

和田 ビッグスリーですね。

長嶋 そうですね。

武内 アキ子さん、やはり、ほんとに背が高くていらつしやいますね。

和田 174センチあります。

長嶋 うわあ！

和田 そいで、ハイヒールが7センチですから、1

81。あなたは何センチ？

武内 私、168なので。

和田 あらー。でも嬉しいでしょ。

武内 嬉しいですよ。とつても。

和田 そう、大きい人はみんな、アタシに会うと喜ぶの（笑）。

武内 ほんとにー。

和田 もう、大きいことを胸張って堂々といきましよう。ちっちゃくはならないんだから。

武内 そうですね。嬉しいな、今日は楽しみ。

長嶋 アキ子さん、たぶんこの番組の女性のゲストの中でいちばん背が高いと思います。

和田 背の話ばかり？

長嶋 いやいや、そんなことない（笑）。いろんなお話を伺いたいと思います。

和田 はい。楽しみにしております。

背は、174センチだけど、手だつてさあ、めち



やデカいんだから。足だつて26・5もあるし。

長嶋 アッコさんね、ぼくも手は大きいんですけど

……。

和田 ちよつと待つてね。そういうこと言つた人の手つてね、私より大きかつた人はあんまりいないのよ。

武内 いないんですか。

長嶋 えつ、ぼくは野球やつてて、手はけつこう大きいほうだつたんですよ。

和田 ほんと？

長嶋 はい。ちよつと合わせてみますか。

和田 私、いまさら隠してもしょうがないから。

武内 私も大きいけど。

和田 あ、でけえ。ああ、やつぱりデカいわ。

長嶋 はい。

和田 ああよかつた！ こんな初めてだあ。（拍手）

武内 素晴らしい。

長嶋 でも、これ、すごいですよ、アッコさん。

和田 初めてだあ、アタシの手よりデカイ！

長嶋 いや、でもこんなに手の大きい方、初めて見ました（笑）。

和田 大きいことで不自由したことある？

長嶋 いや、そんなにないですけどね。

和田 あー、最近はないのかな、現金つかみどりとかそういうときにいいんじゃない。（笑）

長嶋 そうですね。今度やってみたいですね。

武内 つかみすぎて穴から出ませんよ、手が。

和田 あつ、そうか。そのへんがアタシ頭が悪いの。いつも目先ばかり考えるの。

長嶋 アハハハ。

和田 「おい、おまえ、つかみどりのとき来いよ」って呼ばれて、手が大きいからほんとにやったりすると、手が出なかつたらどうしようって考えられない。



そうなのよね、たしかにつかめても手が出なければね。

長嶋 そうですね。

和田 指のサイズついていくつ？

長嶋 いや、わかんないス。ぼく指輪とか、したことはないんで。

和田 結婚指輪はしないの？

長嶋 はい。

和田 指はお互いにあんまり変わんないわね。

長嶋 いや、たぶん指の長さでは、アッコさんのほうが長いんじゃないですかね。

武内 あつ、ながーい指。

長嶋 ぼく、指はけっこう短かいんです。手のひらは大きいほうですけどね。指はそんなに長くない。

トーク番組は緊張する

長嶋 アッコさんには、こういうトーク番組の印象があまりないんですけども、よく出られますか？

和田 NHKに限らずね、あんまりトーク番組には出ないですね。

長嶋 そうでしょう。

和田 あのう、緊張するんですよ。

武内 えっ！

和田 こう、改まって話すのはね。

武内 アキ子さんが緊張なさるんですか。

和田 はい。前後に歌があつたりして、その間に話すんならいいんですけど、トークだけというとな、なんか緊張するんですよ。

長嶋 ヘーえ。

武内 バラエティー番組では、いつもリラクックスしていらつしやるように見えますが。



和田 バラエティー番組はね、生放送でも緊張したことないですね。もう、「かかつてこんかい」って感じ（笑）。

だけど、歌とトーク番組は、なんか緊張するね。

ふだん、お友だちなんかと話すときは、まあ、男がだいたい多いんですけど、アタシ口が悪いもんですから、「おまえサー、こないだどうなってんだよ、バツカヤロ、ふざけンじゃねえよ」とかつて言ってますよ。

長嶋 ええ。

和田 トーク番組のときって、そんなふうにしやべるわけにはいかないじゃないですか。

「わたくしはそうでございます」とまでは言わないけど。普段どおりに話せないと、なんか緊張するんですよ。

長嶋 ええ。

和田 特にNHKって、コマーシャルがないでしょ

う。気が抜けないですね。

長嶋 ハハハ。そうですね。

和田 でもこの番組、好きで、今まで3回ぐらい見させていた দিয়ে。

長嶋・武内 ありがとうございます。

和田 おしやべりが上手になりましたね。

長嶋 ぼくはもうずっと聞いているだけで。

和田 いやいや。やつぱり引き出してますよ。

長嶋 とんでもないです、ほんとに。

和田 上手くなりました、すごく。首は相変わらず

短かいね。

長嶋 アハハハ。短くてちよつと太いんですけど。

ぼくもアツコさんの番組に、何回か出させていた দিয়ে。ゲストとしてなんですけどね。

武内 あ、そうですね。

長嶋 逆の立場で。

和田 はい、はい。



長嶋 こういう形だと、ぼくもすごく緊張しますね。

和田 やつぱり？

長嶋 はい。

武内 今日はちよつと緊張していらつしやいますよ。

和田 そお？

長嶋 なんか暑くなってきましたね。

和田 ワツハツハ。普通にしてくださいよ。また週刊誌とかに「長嶋一茂が、武内も、異常に緊張して」とか必ず書かれるのよ。

長嶋 ハハハ。

和田 何にもしないで、ただ座ってても。

落ち込んで泣くことがある

長嶋 この番組は、「わたしはあきらめない」というタイトルなんですけれども……。

和田 申し訳ないんですけどね、アノー、嫌いなもの。

長嶋 ハッハハハ。

武内 このタイトルをですか？

和田 だってさ、何て言うか……、まあ斬新と云えば斬新ですよ。でも「わたしはあきらめない」って何か過去形みたいじゃないですか。別にあきらめてもいないし。まあ、タバコ吸うのをやめるというのはあきらめましたけど（笑）。

長嶋 あ、おやめになったんですか？

和田 いやいや……。

武内 やめるのをあきらめた？

和田 やめるのをあきらめた。吸い続けることにしたわ。



長嶋 あ、挫折したということですね、タバコに關しては。

和田 そうそう。いろんな人にね、「タバコやめられないんだけど」って相談してるんだけどね、こないだなんか立川談志さんがね、「おまえ意志弱いな」と言うから、「はい、ほんとに意志弱くて、もうバカなんです」「バカヤロウ、吸い続ける意志を持て」と言われて（笑）。

武内 そっちも意志なわけですね。

和田 はい。そういうのはわかりますけどね。あきらめるって、自分の人生というかそういうのに、あんまりないんですよ。まあ、ノーテンキということもありますけど。

でも、あきらめないけど、すごくクヨクヨするんですよ。いろんなことで。

テレビとかではあんまりないですけど、そうですね、落ち込んだときは、1か月ぐらい、毎晩家に帰